

造幣局と戦争

— 貨幣の製造と勲章づくり —

令和六年度 造幣博物館 後期特別展

2024

11/16(土) ▶

2025

2/16(日)

独立行政法人造幣局
造幣博物館

入館
無料

造幣局と戦争

来年、令和7（2025）年は、太平洋戦争終結から80年を迎えます。
造幣博物館では、戦時下という厳しく困難な時代の造幣局を、当時の貨幣や勲章、記録とともに二期に渡って紹介する予定としており、今回は、そのI期目になります。

満州事変の勃発から日中戦争、そして太平洋戦争の開戦へと続く戦時下

の日本で、貨幣の材料となる金属の調達が難しくなり、150年以上続く造幣局の長い歴史の中で、貨幣の製造が困難だった時代が訪れました。

造幣局では、素材を変えながら貨幣の製造を続けましたが、金属が調達できなくなった昭和20（1945）年には、粘土と長石を主原料とする陶貨幣（とうかへい）なども製造しました。

今回の特別展では、戦争中を含む昭和初期から昭和20年にかけて製造された貨幣や、同時期に製造した外国の貨幣、そして昭和期に本格的に製造が始まった勲章を展示し、当時の歴史と造幣局を振り返ります。

さらに、昨年京都市内で発見された陶貨幣も紹介します。この貨幣は、太平洋戦争が終わった後、粉碎処分されたことから「幻の貨幣」と言われていたものです。戦争中の日本について知るための貴重な資料となりますので、こちらもあわせて、ご覧ください。

①功三級 金鷄勲章／②昭和14年銘 5銭アルミニウム青銅貨

③昭和15年銘 10銭アルミニウム青銅貨／④10銭陶貨／⑤5銭陶貨／⑥1銭陶貨

⑦京都で発見された陶貨幣が入った袋

各種イベントのご案内

参加
無料

下記の日程で開催を予定しています。

館内ガイドツアー

館長・学芸員が、展示物の解説を行います。

11時と、14時30分からの1日2回実施します。

缶バッジ製造体験

今回展示した貨幣などをデザインした缶バッジを作ります。作った缶バッジは、お持ち帰りいただけます。

クイズラリー

館内の展示品に関するクイズを出題します。クイズに参加し、アンケートにお答えいただいた方には、カプセルトイマシーンを回していただけます。

	令和6年 11月				12月		令和7年 1月		
	16(土)	17(日)	23(土)	24(日)	14(土)	15(日)	11(土)	12(土)	13(日祝)
館内ガイドツアー	●	●			●	●	●	●	
缶バッジ製造体験	●	●			●	●	●	●	
クイズラリー	●	●	●	●	●	●	●	●	●

※イベントは都合により変更、中止する場合がございます。

独立行政法人造幣局
造幣博物館

9:00～16:45（入館は16:00まで）

※特別展期間中の土曜、日曜、祝日も開館しています。なお、毎月第3水曜日と年末年始12/28～1/5は休館日となります。



大阪市北区天満 1-1-79

TEL:06-6351-8509（直通）

<https://www.mint.go.jp>

アクセス：ご来館にあたっては公共交通機関をご利用ください。

●京阪電鉄・大阪メトロ谷町線「天満橋駅」徒歩約15分

●大阪メトロ堺筋線・谷町線「南森町駅」徒歩約15分

●JR 東西線「大阪天満宮駅」徒歩約15分

●JR 環状線「桜ノ宮駅」徒歩約15分

貨幣の製造と
勲章づくり